

# 2024 年度 全国通訳案内士試験

## 第 1 次試験 日本歴史

### テキスト特化コース

# Season 3-1T

## 演習問題⑧

### 江戸時代前期



京浜にけ CC BY-SA 4.0



S3-1-1 説明に該当する事項を言いなさい。(問題の後をクリックして解答チェック)

- (1) 豊臣政権下の五大老で、徳川家康、前田利家の他の3人。
- (2) 豊臣政権下の五奉行で、石田三成、浅野長政の他の3人。
- (3) 関ヶ原の戦い後に残された豊臣秀頼の領地。
- (4) 大坂の陣はある寺院の鐘銘の問題を口実を開始されたが、その寺院名。
- (5) 武家諸法度と禁中並公家諸法度を起草した人物。
- (6) 高僧への紫衣着用の勅許を幕府が無効としたため突然譲位した天皇。
- (7) 参勤交代で定められた大名の江戸在府期間と江戸住まいが命ぜられた人たち。
- (8) 幕府直属の旗本や御家人の総称、および、徳川御三家。
- (9) 富農への土地集積による農民の階層分化を防ぐことが目的の令。
- (10) 耕地の零細化を防止し、年貢徴収を確保するための田畑分割相続の制限令。
- (11) ヤン・ヨーステンとウィリアム・アダムズを乗せたリーフデ号の漂着地。
- (12) 1610年に家康がスペイン領メキシコに派遣した京都の商人。
- (13) 朱印船を出した、長崎、摂津、京都の商人。
- (14) オランダ商館の本店名と所在地、ならびに幕府に提出した海外事情報告書。
- (15) 1699年に多数のアイヌを率いて松前藩の支配と収奪に抵抗したアイヌの首長。
- (16) 寛永寺の開基と開山、ならびに、寛永寺に眠る徳川將軍。

S3-1-2 説明に該当する事項を言いなさい。(問題の後をクリックして解答チェック)

- (1) 将軍家光の異母弟で、4代将軍家綱を補佐した人物。
- (2) 時勢に不満をもつ牢人を糾合して、江戸・大坂・京都などでの蜂起を企てた人物。
- (3) 家の断絶をまぬがれるため当主の危篤に際して急に願い出て行く養子縁組。
- (4) 5代将軍徳川綱吉の側用人として幕政を補佐した人物。
- (5) 林羅山が上野忍ヶ岡に設けた孔子廟と私塾を移して整備した学問所。
- (6) 1701年には赤穂事件で改易となった藩、および、切腹した藩主。
- (7) 1657年に発生した振袖火事とも呼ばれる江戸三大大火の一つと、時の将軍。
- (8) 幕府の財政赤字解消のために将軍綱吉に貨幣の改悪を建言した勘定吟味役。
- (9) 朝廷重視政策の一環として新井白石が創設させた宮家。
- (10) 江戸時代前期から盛んに栽培されるようになった四木三草。
- (11) 四木三草以外に盛んに栽培された商品作物。
- (12) 高瀬川・天竜川などを開削して水路を開いた人物。
- (13) 東廻り海運・西廻り海運の交通網を整備した人物。
- (14) 業者が営業免許・特権付与の代償として領主(大名)に献上した金穀。
- (15) 蔵物を買付けた業者から料金を徴収し、各藩へ支払いを代行した業者。
- (16) 蔵元・掛屋の業に加え金融業を一貫して行い巨利を得た業者。

S3-1-3 説明に該当する事項を言いなさい。(問題の後をクリックして解答チェック)

- (1) 正風俳諧しょうふうはいかいを確立して『おくのほそ道』などの紀行文を著した人物。
- (2) 浮世草子うきよざうしと呼ばれる小説の『好色一代男』こうしよくいちだいおとこ『日本永代蔵』にほんえいたいぐらなどを著した人物。
- (3) 人形浄瑠璃にんぎょうじょうるりの脚本家で『国姓爺合戦』こくせんやかつせん『曾根崎心中』そねざきしんじゅうなどを著した人物。
- (4) 大坂道頓堀どうとんぼりに人形浄瑠璃の竹本座たけもとざを開設し、人形浄瑠璃隆盛の礎を築いた人物。
- (5) 『見返り美人図』みかえびじんずを描いた浮世絵師うきよえ。
- (6) 朱子学しゅしがくの啓蒙きやうがくに努め京学派きやうがくを興した儒学者じゆがく。
- (7) 山崎闇斎やまざきあんさいが説いた、熱烈な天皇崇拜の立場が特徴の神道説。
- (8) 知行合一ちこうごういつの立場で現実を批判してその矛盾を改めようとする新儒教学説。
- (9) 朱子学しゅしがくに疑問を抱き古義学こぎを首唱ほりかわ、京都堀川こぎどうに古義堂を開いた人物
- (10) 古文辞学こぶんしがくを唱え『政談』せいだんを著した儒者で、柳沢吉保やなぎさわよしやすや徳川吉宗とくがわよしむねに重用された。
- (11) 武士も商業を行い、専売制度で利益を上げることがを唱える『経済録』けいざいろくの筆者。
- (12) 新井白石あらいはくせきがイタリア人宣教師シドッチの尋問内容を記した著。
- (13) 出版されたものとしては日本最古の農書である『農業全書』のうぎょうぜんしょの著者。
- (14) 本草書ほんぞうの『大和本草』やまとほんぞうを著した学者。
- (15) 『発微算法』はつびさんぽうを著した和算わさんの学者
- (16) 日本独自の暦である貞享暦じやうきやうれきを作った天文・暦学てんもんれきがくの学者。

S3-1-4 画像に関する質問に答えなさい。(問題の後をクリックして解答チェック)

- (1) 写真の建物は観月のための「月波楼」と呼ばれる茶屋で、右手奥には茶屋の「松琴亭」が見える。この建物は、京都市西京区にある皇室関連施設の一部で、江戸時代の17世紀に皇族の八条宮の別邸として創設された建築群と庭園からなっている。この施設の名称を言いなさい。



- (2) 写真は建仁寺が所蔵（京都国立博物館に寄託）する二曲一双の屏風で国宝に指定されている。この作者は、京都で扇絵を中心とした屏風絵や料紙の下絵など、紙製品全般の装飾を制作



していたと考えられているが、この絵は扇絵と同じように、中央下から上に扇型に広がる構図を取っているのが特徴である。この作品名と作者を言いなさい。

- (3) 写真は根津美術館が所蔵する国宝の六曲一双の屏風の一部である。この作品の作者の画風は伝統的な大和絵の手法を受け継ぐが、晩年には水墨画も手掛けている。作品



としては、大画面の屏風のほか、扇面などの小品や、蒔絵などの作品もある。また、実弟は陶芸家として著名である。この作品名と作者を言いなさい。

- (4) 写真は東京国立博物館所蔵の『如来立像』で、簡素化したデザインと粗いノミの跡が残る野性味に溢れた作風が特徴である。この作者は、江戸時代前期の修験僧・仏師・歌人で、木彫りの仏像を日本各地に残している。一説に、生涯で約12万体を彫ったと言われ、現在まで発見された作品は約5,300体以上に及ぶ。この作者を言いなさい。



Reiji Yamashina  
CC BY-SA 4.0







〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-14-5 サンエスビル 2F

TEL 03-5291-1820 FAX 03-5291-1821

<https://www.cel-eigo.com>

授業教材および授業内容（音声・映像など）の著作権は全て CEL 英語ソリューションズ™に帰属します。  
著作者の許可なしに複製・印刷を行うこと、および、教材や授業ビデオのダウンロード元 URL を第三者に伝達・開示することを禁止します。